

第3号

定価一年間300円
組合員の購読料は
組合費に含む

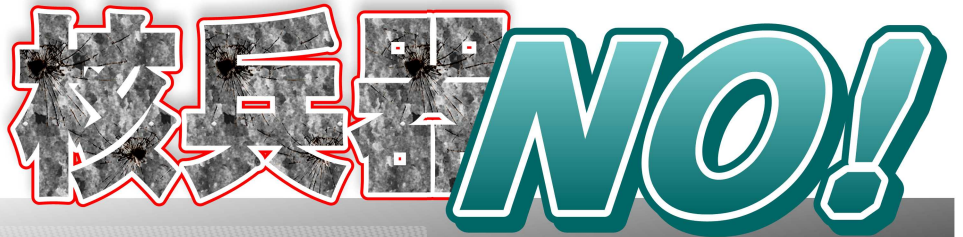


発行

檜山教職員組合

〒043-0056 江差町字陣屋町 86-1
Tel 0139(52)0858 FAX(52)1490
発行責任者 石橋英敏
E-mail: hiyamakyoso@proof.ocn.ne.jp

夏の香を載せた風が渡るころとなり、「ヒロシマ・ナガサキ」から74年を迎えようとしています。被爆者の平均年齢は優に80歳を超えます。2年前の2017年7月7日、国連総会で「核兵器禁止条約」が122カ国・地域の賛成多数で採択されました。日本政府は、アメリカなど核保有国とともに反対しました。「実効性がない」との理由で日本政府は、すでに核兵器禁止をめざす多国間交渉に反対していました。空席となった日本政府の席には、「あなたここにいてほしい」と書かれた折り鶴が置かれ、世界中に大きく報道されました(写真)。



核兵器禁止条約の交渉会議に日本は参加しませんでした。空席となった日本政府の席には「wish you were here (あなたがここにいてほしい)」と書かれた折り鶴が置かれていました。 2017年3月 国連本部

こうした日本政府の態度に、同じ地獄をどこの国の誰にも絶対に再現させてはなりません」と国連でスピーチした日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)事務局次長の藤森俊希さんは、「心が避ける思い」と悔しさを滲ませました。高年齢となった被爆者の切実な願いは、「生きていく間に何としても核兵器のない世界を実現したい」ということです。「あなたはこの国の総理ですか」と強く迫った被爆者の無念に心を寄せるべきです(17年8月長崎祈念式典で首相と面談した被爆者団体代表。アメリカが未臨界実験を実施(2月13日)していたことに対し

職場から 地域から

でも、日本政府は、「核爆発を伴うものではない」として問題にしません。どこの国でも核実験は容認されるものはありません。核兵器廃絶をめざす世界の流れに逆行し、被爆者の悲願をもふみにじる政府の態度は、唯一の被爆国としても許されません。先んじて核廃絶を世界に呼びかけなければなりません。

「核兵器禁止条約」は人類の悲願であり、今、世界は核廃絶に向かって現実に、具体的に動いています。50カ国が批准すれば「条約」は90日後に発効します。現在、署名国は70カ国、うち批准した国は23カ国までになりました(下表)。同条約は、開発から使用はもろろん、核による威嚇まで一切の核兵器の運用を禁じます。核の脅威に委ねた「安全保障」に未来はありません。この時、被爆国日本として人類史的な役割の発揮が求められます。「ヒバクシャ国際署名」など、職場、地域から「核廃絶」と「条約調印」を求める声を広げていくことを呼びかけます。

原水爆禁止2019国民平和行進

8月開催の原水爆禁止世界大会に向けた国民平和行進が5月初め、全国各地から出発しました。 檜山では南日本海コースの通し行進者・矢部常次さん(70歳)が28日に今金町入りし、デ・モレーンいまかね前集會、18名が参加しました。その後町内を行進しました。開会挨拶を行った濱口喜久雄実行委員会代表は、平和行進の歴史を振り返りながら今日の重要な重要性を強調しました。



北部檜山行進...今金町を行く(5月28日)

せたな9条の会代表・榎原秀行さんが連帯の挨拶を述べ、改憲策動や基地強化の横暴を告発しました。 南部檜山では29日、江差町東本願寺前広場に通し行進者を迎え、36人が集まりました。石橋英敏実行委員会代表が開会挨拶を行い、禁止条約の内容を紹介し、その意義を説きました。新婦人江差支部長・青木敦子さんと道退教諭・高橋正人さんがスピーチ、原水爆禁止運動の歴史と到達点を踏まえながら、核廃絶が世界の主流であることを訴えました。照井善之介江差町長から寄せられたメッセージが紹介されました(裏面別掲)。参加者は江差町いにしえ街道を行進、道沿いの家々からは手を振って呼応する住民の方々がいました。



南部檜山行進...江差町いにしえ街道を行く(5月29日)

世界めざし 檜山を行く

歴を紹介しながら、「禁止条約発効に向けて世界が大きく動いている今、行進を通して日本の隅々から声を発していくことは特別な意味がある」と感慨深く語りました。 矢部さんは行進途中の檜山各町の町長を訪問し懇談、核廃絶への理解を共有してきました。

核兵器禁止条約に調印した国 2019年4月11日現在 ★は批准した国

アルジェリア、アンゴラ、アンティガ・バーブーダ、★オーストリア、バングラデシュ、ベナン、ボツワナ、ブラジル、ブルネイ、カーボベルデ、カンボジア、中央アフリカ共和国、チリ、コロンビア、コモロ、コンゴ、★クック諸島(※)、★コスタリカ、コートジボワール、★キューバ、コンゴ民主共和国、ドミニカ共和国、エクアドル、★エルサルバドル、フィジー、★ガンビア、ガーナ、グアテマラ、ギニアビサウ、★ガイアナ、★パチカン市国、ホンジュラス、インドネシア、アイルランド、ジャマイカ、カザフスタン、キリバス、ラオス、リビア、リヒテンシュタイン、マダガスカル、マラウイ、マレーシア、★メキシコ、ミャンマー、ナミビア、ネパール、★ニュージーランド、★ニカラガア、ナイジェリア、★パラオ、★パレスチナ、★パナマ、パラグアイ、ペルー、フィリピン、★セントルシア、セントビンセント及びグレナディーン諸島、★サモア、★サンマリノ、サントメ・プリンシペ、セーシェル、★南アフリカ、★タイ、東ティモール、トゴ、ツバル、★ウルグアイ、★ヴァヌアツ、★ベネズエラ、★ベトナム

※クック諸島は、同条約に調印せずに入国書を国連に寄託しました。加入は批准と同じ法的効力を持ちます。

出典：核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)

新指導要領 教科書 展示始まる



来春から小学校で使われる検定合格教科書(朝日新聞より)

現場の意見反映で確かな教育を

今年3月26日、文部科学省は来年度から使われる小学校教科書の検定結果を公表しました。2年前に導入された「特別の教科 道徳」を含め11教科164点すべてが合格しました。

今回の小学校教科書は、新学習指導要領と「改正」教科用図書検定基準にそって検定を経たものです。全教科合わせて2658件にも及ぶ検定意見が付され、修正を受け入れての結果です。

検定の在り方だけでなく問題となつたのが、具体的な修正箇所を指さず

「図書の内容全体」について「学習指導要領に示す内容に照らして扱いが不適切」という指示が見受けられたことです。教科書編集側の教科書調査官への「付度」を助長させる危惧があります。実際、前回の検定で同様の意見を付けられた「道徳教科書」が「パン屋」を「お菓子屋」に、「アスレチック」を「和楽器店」に書き換えた経緯がありました。マスコミでも取り上げられ、今回は姿を消しました。安倍首相の写真入り文章も消えました。また、「必ずすべてのページを使わなければならない」というものではないと、記述について、すべて削除が求められました。「教科書記述内容をすべて学習しなければならぬ」という従来型の教科書観について、「個々の児童生徒の理解と程度に応じて指導を充実する」といった観点から考え方を転換していく」とする文科省

通知とも矛盾します。「閣議決定その他の方法で示された政府の統一的な見解に基づいた記述がされている」とする検定基準を反映し、「領土問題」では政府見解を詳しく書き込み、「抗議を続けています」と記述する教科書も合格になっていきます。自衛隊の記述が増え、取り扱いも4年生からになっていきます。「憲法改正」問題がはじめて取り上げられ、「日本国憲法が交付されて長い年月がたち、その間に世の中は

変化し続けています」と含んだ記述をする教科書も登場しました。改憲を学校で誘導する事態になりかねません。

英語の導入で、4年生以上は中学校と同じ年1015時間(週29時間)授業に。教科書増に加え、各教科の学習内容も増



加。教員や子どもたちの負担の増加も必至です。小学校6年間で使う教科書の平均ページ数は現行より10%増、英語を入れると14%増です。記録が残る1998年度以降最多で、1.8倍とされます。(グラフ)

教科書問題を含め、今日の教育問題の根底には、政権の思惑でトップダウンで教育内容や方法まで押し付けようとする構造があります。子どもの成長発達を支えるためには、教育の自由、教職員の自立性と専門性が生かされなければなりません。

教科書の展示会が開催されます(下表)。現場の可能な意見が反映される仕組みを求めています。

歴史を引き継ぎ、南北を白く

第90回メーデー



北部集会-5/1せたな町民ふれあいプラザ

5月1日は第90回のメーデーでした。

1886年5月1日、アメリカの労働者が8時間労働を要求、8時間は労働に、8時間は睡眠に、8時間は自由な時間に」のスローガンを掲げ、ストライキで立ち上がりました。すぐに弾圧されますが、1890年、アメリカの労働者は再びゼネストを計画、ヨーロッパの労働者も共に行動すること

を決め、5月1日が国際統一行動としてスタートしました。1920年、日本でも第1回メーデーが行われました。その後、戦争に突き進む中、メーデーは禁止。終戦翌年の46年から復活し、その時々々の要求を反映させながら働く人たちの団結と行動の日として今日に至ります。

こうした歴史と伝統を引き継ぎ、桧山でも南北2会場でメーデーが取り組まれました。

北部せたな会場には14名が集まり、集会を開催。桧山教組・青木副委員長が開会挨拶を述べ、歴史に寄せながら「May Day (5月1日)」に拘ることの意義を力説しました。道退教桧山支部長の福原賢規さんが連帯の挨拶を寄せました。集会后、車

10連休の真ん中、伝統引き継いだ充実感に満ちていました。

南部江差会場には68名が参加。桧山教組・石橋委員長が開会挨拶で、メーデーの歴史と今日的な重要性を説きました。道退教、新婦人の会、年金者組合などがリレートークしました。集会后、「人間らしい働き方と暮らし」を求めて、町内の中心地と国道をデモ行進しました。

うれしいとき、かなしいときにあなたを応援します。

総合共済

月々 600円

さらに退職時には 掛金が全額戻ります!

- 結婚祝金に10,000円
- 出産祝金で5,000円
- 災害見舞金に10万円(全壊)など 他にもいろいろ

桧山管内各町教科書展示会

町	会場	開催期間	展示時間	問合せ先	休館日
江差町	江差町教育委員会	6/14~6/28	9:00~17:00	江差町教育委員会	土・日・祝
上ノ国町	上ノ国町福祉センター	6/14~6/27	9:00~17:00	上ノ国町教育委員会	月
厚沢部町	厚沢部町図書館	6/14~6/28	9:00~17:00	厚沢部町教育委員会	月
乙部町	乙部町公民館	6/14~6/27	8:30~17:15	乙部町教育委員会	月
奥尻町	奥尻町海洋研修センター	6/18~7/2	8:30~21:00 (土日9:00-17:00)	奥尻町教育委員会	月
せたな町	せたな町情報センター	6/14~6/27	10:00~19:00	せたな町教育委員会	月
今金町	今金町教育委員会	常設展示	8:30~17:15	今金町教育委員会	土・日・祝
八雲町	八雲町公民館	6/14~6/27	9:00~22:00 (土日9:00-17:00)	八雲町教育委員会 八雲町公民館	